

特別支援学級通信

きらきら

府中市立栗生小学校
特別支援学級
第9号
令和5年8月23日

長かった夏休みが終わり、教室にも、子供達の元気な声が戻ってきました。2学期は、社会見学や学習発表会など、様々な行事が控えています。どの行事も積極的に取り組んでほしいと思います。

保護者の皆様、休みの間、規則正しい生活ができるようにお声かけをありがとうございました。また、8月20日の環境整備作業では、お忙しい中ご協力いただきありがとうございます。まだまだ、暑さが続きそうなので体調に気を付けながら、みんなで楽しく学習していきたいと思います。2学期もよろしくお祈りします。

学習準備をしましょう！

夏休み前に持ち帰ったものを持ってきましょう。

なくなっているものや少なくなっているものがないか、きれいに洗ってあるか、名前がきちんと書かれているかを確認してください。

□ふでばこ：えんぴつ5～6本 赤えんぴつ よく消える消しゴム 定規
名前ペン ※学習にふさわしいもの

□お道具箱：クレパス クーピー のり はさみ

□絵の具道具：絵の具 絵の具用ぞうきん 筆（大・小） 水入れ パレット

□習字道具：大筆 小筆 下敷き 文鎮 硯 墨汁 新聞紙 筆洗い用ペットボトル

※筆が割れたり、ぼさぼさになっているときは、新しいものに変えてください。

平和の大切さ

8月4日の登校日には、全校児童が体育館に集まり、2冊の絵本「8月6日のこと」「へいわってすてきだね」をもとに平和学習を行いました。今も戦争が世界のどこかで起きていることを考えながら、自分のこととして捉え、平和の大切さや戦争の恐ろしさについて思いをもったと思います。「平和を願う心」をもって、日々を過ごして行ってほしいと思います。

平和学習で学んだこと

平和学習

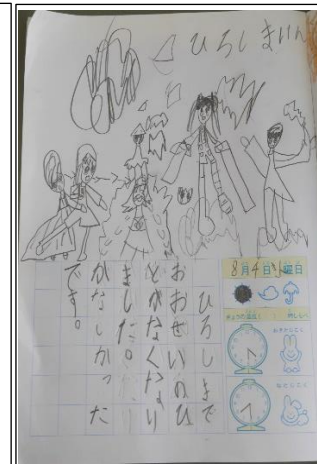
五年 石川 茉夕

私は、平和学習で思ったことが二つあります。一つ目は、原爆って恐ろしいんだと思ったことです。原爆でいろいろな人が死んで、悲しいと思いました。二つ目は、平和って素敵だなと思ったことです。今も平和じゃない国があつて子供達が犠牲になっていることを知りました。世界が平和になって、子供達に死んでほしくないです。わたしができることは、いろんな国の人困っていたら助けてあげることです。エコキャップ運動を頑張りたいです。

1組

へいわがくしゅうをしたよ

二年 漆谷 八枝華



平和学習

三年 加茂 咲稀

私は、戦争はこわいと思いました。こわいと思ったところは、子どもたちと弱い人がねられるところです。

戦争がなくて、平和にくらせるようになってほしいと思いました。戦争にあつてる子どもたちも私がしているような、ゲームをしたり、クリスイに行ったり、学校に行ったり、平和なくらしをしてほしいと思いました。

私ができることは、ゲームができない子どもたちもいることを考えながら、ゲームの時間の約束を守ることです。

→裏に続きます。

2組

平和学習の感想 4年 橋高 孝之介
(心に残ったこと)

ぼくは、こんなに戦争が怖いことだと分かりました。人がこんなに亡くなるのが怖いです。

(自分ができること)

ご飯を残さずに食べる。怪我をした人に絆創膏とか消毒液をあげる。友達が困っている時、物を持って助ける。

平和学習の感想 6年 山路 洸
(心に残ったこと)

戦争で傷ついている人がいるから、自分で何かできることがないか考えたいです。

(自分ができること)

嫌いなものを残さずにチャレンジして食べる。勉強をあきらめずに頑張る。

平和学習の感想 6年 山本 翔大
(心に残ったこと)

ぼくは、話を聞く前は原爆には興味が無かったけど、今日の話聞いて改めて戦争は絶対にやってはだめということを知りました。原爆について興味をもったので平和について詳しく考えたいです。

(自分ができること)

元気に挨拶をする。食べ物を無駄にしないように好き嫌いをせずに食べる。やりたくない勉強があっても最後までやり切る。

ぼくにできること
二年 岡本 成生
ぼくは、今日の話聞いて、せんそうはすごくこわいと思いました。だからぼくは、せんそうはいけないと思いました。
ぼくにできることは、二つあります。一つ目は、家のお手伝いをする事です。二つ目は、やさいをのこさず食べる事です。
へいわなせいかきてほしいです。

平和になりますように

